

らいん

春日市地域活動指導員だより NO.51

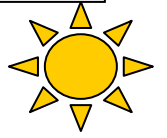
平成19年9月25日

春日市教育委員会 社会教育課

575-4121 fax593-7380



春日原小学校区



アンビシャス広場 春日原公民館

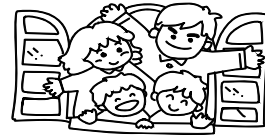


おいしい！最高のアイス
ができたよ。また、
つくりたいね。

9月8日(土)春日原小学校家庭科室で春日原公民館主催のアイスクリーム作り体験活動が行われました。児童151名、保護者18名の参加がありました。予想外の参加数になり2回に分けて実施されました。10名のスタッフはそのグループ編成や材料、道具等の諸準備では慌しく対応されていました。春日原小学校の教頭先生らにもお手伝いをいただいたので活動は順調に進みました。子どもたちにはグループでの役割分担があり、卵、牛乳、生クリーム等をボールに入れて攪拌する人、氷に塩を混ぜ急速に冷却する人、ビニール袋に詰め込まれた液状材料を氷で凝固する人等、協働しながら体験を楽しんでいました。アイスクリームが出来上がったグループは夢ホールに移動し、できればを味わいました。

* 『らいん』は、春日市アンビシャス広場情報ステーションのホームページにも掲載してあります。検索エンジン Yahoo! で『春日市アンビシャス広場』と検索したら見ることが出来ます。

大谷小学校区 アンビシャス広場



大谷小学校区アンビシャス広場の自由遊びの1コマです。「火曜日の放課後」と「土曜日の午前中」に校庭と『谷つ子ホール』が自由遊びの場として開設されています。

開設日には、子どもたちは三々五々集まり、部屋から好きな遊び道具を出し、各々が自由勝手に遊びに没頭していました。

広場には常時、広場推進員が見守りをしており、安全な居場所になっています。



キラリ春日の人

かさしまよりふみ 笠島頼文 さん



大谷地区の自治会役員を経て、平成16年度から子どもの健全育成事業に携わってこられ、現在も役員時代の経験を活かしながらアンビシャス広場活動推進の総括責任者としてご活躍中です。

愛郷心から広場の参加者を増やすシステムの構築やその人的、物的な条件整備をどうするか腐心しておられます。

広場推進の後継者育成に対するお知恵を拝借したいと言われていました。



2学期最初のクラブ活動の日、4,5年生のゲートボールクラブ員20名が指導者のみぞくちさだお溝口貞夫、ほり やすゆき堀 安之さんから試合形式の実践的な指導を受けました。

学校の時制(1校時=45分)に合わせて指導しなければなりませんので、機敏な行動が必要です。2試合のゲームで活動が終了します。そのため、個々の集中力を如何に保持、継続していくかが技能向上の鍵となります。ゲートを通するたびに嬉々とした子どもたちの声が弾んでいました。



春日公園地区おもちゃ作り



9月8日(土)、この日から「おもちゃ作り」シリーズ後半の部、高学年向け講座が始まりました。12月までふじいきぞう藤井紀三さんのプログラムに沿って4回開催されます。

16名の参加申込があり、初日は江戸時代に流行したと称される「知恵の輪」の仕組みや作り方を学びました。その後、くるくるレインボーの制作に取り組みました。

会場には10月以降に取り組み作品の模型が展示してあり、興味・関心を高める工夫が施されていました。手製のおもしろさをこれから実感してほしいと願っています。



春日市子ども会リーダー研修 子ども遊び隊 in 玄海少年自然の家

平成19年8月19日(日)～21日(火) 2泊3日の研修会活動スナップ

